

真光寺川通信

10月号--通算第172号--

2017年10月8日

真光寺は果たして実在したのでしょうか？

真

光寺川沿いに歩きながらふと考えました。真光寺川ゆかりの真光寺は本当に実在したのでしょうか？実在したとしたら何時の時代に、何処に？早速調べてみることにしました。

1

新編武蔵風土記稿に書かれていること

昔のことを調べるとき先ずたよりにするのは文献です。幸い江戸時代後期に幕府によって編纂された新編武蔵風土記稿という貴重な資料があります。それには町田の村々のことが27ヵ村に分けてくわしく書かれています。

○真光寺川は「真光寺村の西の方の谷間から湧きだした清水が一條の川となり、広袴村・能ヶ谷村をへて三輪村で小山田川（現在の鶴見川）と合流する」とあります。真光寺川の源流が真光寺村であることがわかります。

○真光寺村の村名の由来については「いにしえ真光寺と号した古い寺があったので、この村名がついた」と記されています。真光寺という寺の存在が浮かびあがってきます。

○しかし真光寺の所在については「今はどこ



かつて真光寺はこの付近にあったと思われる真光寺会館

にあつたかすることができない。嘉慶二年天台宗の僧である長弁が記した勸進帳の下書きによると、さほど立派な建物ではないが、古い由緒ある寺であることがわかる。天台宗の道場であつたのであろう」とあります。勸進帳とは寺社などを再建・修理する際その趣旨をしたためた文書で、その下書きが残されているということです。

2

勸進帳の下書きから判ったこと

嘉慶二年とは1388年、室町前期で三代

將軍義満が有力守護大名を抑えて幕府の権力を確立した時期です。金閣寺が建立され北山文化の最盛期を迎えようとしていたようです。

○長弁は調布にある深大寺の第52代の住職です。深大寺は八世紀に創建された法相宗の古い寺ですが九世紀に天台宗に改宗しています。

長弁は文筆に秀れ、広くこの地域の寺社や豪族の依頼を受け勸進帳や祈願文に健筆を振ったようです。書きしるした文集が「私案抄」として編集され、真光寺の勸進帳草案もその中に収められています。

○勸進帳・草稿はかなり長文ですのでその一部を要約してみましょう。

「今の世は観音様のご利益はあまねくゆきわたっています。武蔵の国・小山田荘（当時の真光寺村）に真光寺という小さな寺がありました。本尊は観音様の像でしたが年数を経て雨風に晒されお顔に苔が生えてしまいました。先師の実弁は大層嘆かれて修造を志されました。しかし志半ばで逝去されてしまいました。その無念さを思うと断腸のおもいです。弟子である等尊は微力ですが（裏面へ続く）

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

先師の志を継ぎ尽力したいと願い勧進を行っています。」この草案から等尊が先師の志を継いで寺の再建を果たしたかどうかは読みとれません。が小山田荘に真光寺という寺が実在したことは確かなようです。

3 真光寺はどこにあったのでしょうか？

真光寺は実在したとしたら一体どこにあったのでしょうか。1990年、鶴川第2団地が開発されるに先立ち大規模な遺跡調査が実施されました。その報告書に次のように記されています。

「大久保遺跡では八棟の建物の址がみついている。そのうちの一棟は普通の住居址とは考えにくい礎石柱建造物址である」さらに「大久保遺跡が位置する町田市真光寺町は町名の由来となった真光寺の所在地は今のところ明らかでなく、大久保遺跡で確認された中世の遺跡群と仏教関係の遺物から、両者の関連性が注目される場所である。」慎重な言い回しですが真光寺の所在を示唆しているのではないのでしょうか。ちなみに大久保遺跡址は現在の真光寺会館の辺りを指すようです。（文：山口 拓郎）

8月・9月の清掃報告と学生ボランティアの参加

8月13日は晴れ。11名が参加し12袋のゴミを拾いました。川の中からふとん1枚とビニールシート2枚を拾い上げました。参加者中2名は高校生男子と中学生男子で体験ボランティアとして参加し、矢崎橋、新矢崎橋辺りの川の中のゴミを熱心に拾ってくれました。この日も下堰親水広場で真光寺川に住む魚たちを水槽に入れてミニ水族館を展示しました。通行人が立ち止まって興味深く見ていきました。子どもたちもドジョウやエビなど、魚取りを楽しんでいました。

9月10日は曇りでした。12名が参加し13袋のゴミを回収しました。川は大分大きくなったオイカワ、コイの幼魚が活発に泳いでいました。オハグロトンボ、アキアカネ、クロアゲハ、アオダイショウも見かけました。（報告：山本 隆治）

広袴公園で鯉2匹死にユリノキ倒れる

8月1日と19日の2回、大雨で広袴調整池内周道路に水があふれました。1日には調整池の中で大きな鯉が2匹死んでいました。鯉ヘルペスのような病気ではないようです。9月18日未明の台風18号の強風で公園の外周道路のユリノキが一本倒れました。（報告：山本 隆治）

11月・12月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆11月12日(日)、12月10日(日)

☆集合：9:30 下堰親水場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。その他ゴミ袋、火ばさみや長靴など一部用意があります。

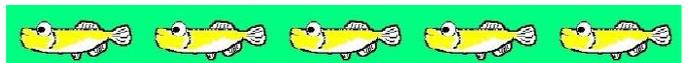
☆解散予定 11:00

真光寺川の川の中と川の周辺のゴミを分担して拾います。どなたでも参加できます。

メダカポスト：お礼

8月～9月は能ヶ谷4丁目菅原様さまからのご寄付に一本会・めだかポストからのご寄付を合算し2,665円でした。

真光寺川を清流にする会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治
事務局：黒田 TEL/FAX: 708-4269
(ご意見・問合せは黒田まで)

☆真光寺川を清流にする会のHP
<http://www.shinkojigawa.com/>
e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com